

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	衛生センター
	施策	廃棄物の適正処理		電話番号	087-821-0428
	基本事業	し尿の適正処理の推進		事業実施主体	市
	事務事業	災害時し尿処理事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄並びに、浸水被災世帯の緊急し尿収集に対し、補助金の交付を行う。				
5年度概要	保存年限を過ぎた、し尿凝固剤の更新を行う。 浸水被災世帯への緊急し尿収集事業補助を行う。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）		


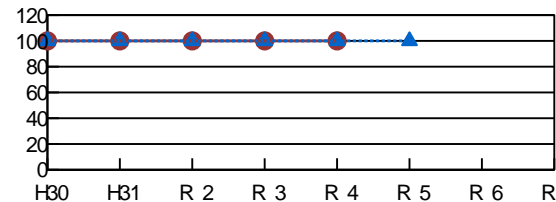

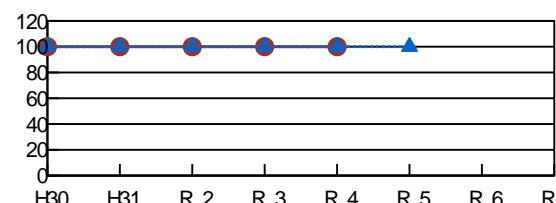
【事業の目的】

対象（何を）	簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄数（避難所・避難者用）
意図（どのような状態にしたいか）	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤を備蓄する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
簡易トイレ備蓄数	基	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815
し尿凝固剤備蓄数	個	176,400	176,400	176,400	176,400	176,400

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
簡易トイレ備蓄率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	100	100
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 2 9 年度備蓄予定数量の配備を完了し、「高松市災害時緊急物資備蓄計画」の目標数を達成した。 							(達成度) 100.0% 35点
し尿凝固剤備蓄率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	100	100
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 2 9 年度備蓄予定数量の配備を完了し、「高松市災害時緊急物資備蓄計画」の目標数を達成した。 							(達成度) 100.0% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	1,094	1,052	1,043	2,505
（事業費）	[円]	720	674	594	2,056
（職員人件費）	[円]	374	378	449	449

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
計画的な緊急物資の配備を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
平成 2 9 年度で避難所への簡易トイレ及びし尿凝固剤の配備が完了した。平成 3 0 年度からは使用期限が過ぎた凝固剤の更新を実施していく。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	衛生センター
	施策	廃棄物の適正処理		電話番号	087-821-0428
	基本事業	し尿の適正処理の推進		事業実施主体	市
	事務事業	し尿処理施設跡地利用事業		事業期間	平成 28年度～令和 4年度

【事業全体概要】

事業の概要	衛生処理センターの施設老朽化及びし尿等処理量の減少により、し尿等を下水処理施設で下水と共同処理を行うことから、同センターを廃止する。また、地元との協議に基づき、今後、同センター施設を公園として利用するため、施設解体や施設整備などを行う。
-------	--

5年度概要			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象(何を)	廃止した旧衛生処理センター施設及び跡地
意図(どのような状態にしたいか)	施設の解体及び跡地整備を行う。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
解体・跡地整備事業の当年度進捗率	%	99.03	91.97	100		100

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
解体・跡地整備進捗率	%	目標値	80.02	100	100		100
		実績値	79.76	99.66	100		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 平成30年度に土壌汚染調査、下部実施設計業務を行い、31年度に下部解体撤去工事に着手、令和2年度に完了し、芝生公園整備に着手、令和3年度、芝生公園、既設ハラ園の整備がほぼ完了し、令和4年度追加遊具等設置工事を行い完了した。 (目標達成度)			(達成度)	100.0%	35点		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)			(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[千円]	192,068	153,864	7,156	0
(事業費)	[千円]	172,390	134,007	1,693	
(職員人件費)	[千円]	19,678	19,857	5,463	0

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	完了
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

令和4年度の追加遊具等設置工事完了を持って、し尿処理施設跡地利用事業を終了した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

令和4年度の追加遊具等設置工事完了を持って、し尿処理施設跡地利用事業を終了した。